

本施工要領書は、モジュール1枚に対して金具6個で固定することを想定し作成しております。  
モジュール1枚に対する金具の固定数は、設置案件により異なりますので事前にご確認下さい。

## 2. 施工手順

### 2-1. 重ね式折板取付金具の設置

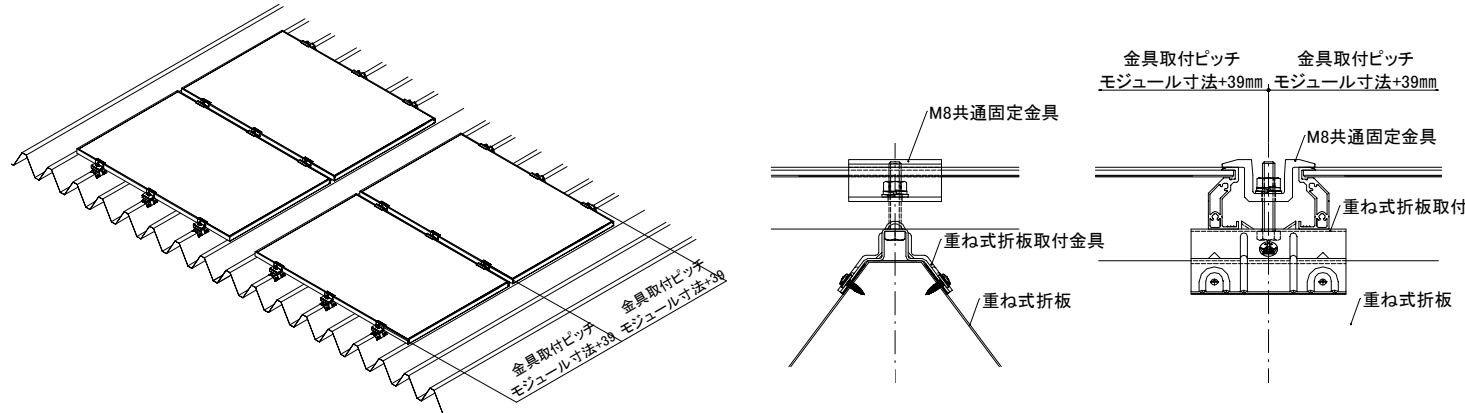
#### 2-1-1. 重ね式折板取付金具の設置位置

重ね式折板取付金具の設置ピッチは、基本的には流れ方向がモジュール寸法+39です。

下図設置例を参考に墨出しを行ってください。

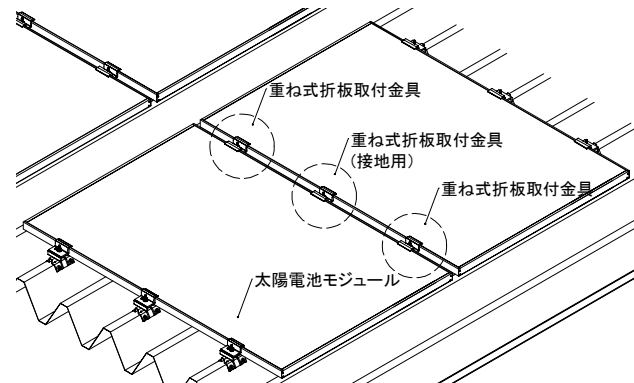
※設置するモジュールフレームに突起がある場合やフレームが複雑な形状をしている場合には、取り付け可否及び設置ピッチの検討が必要な場合があります。

※既設屋根のボルトと重ね式折板取付金具が干渉する場合には、全体の割付を調整してください。



⚠ 注意 取付金具の固定にビスを使用するため、取り付け後の位置変更が出来ません。

重ね式折板取付金具にはオプションで接地用をご用意しております。重ね式折板取付金具（接地用）は、流れ方向のモジュールのフレーム同士を電氣的に接続するために設置します。モジュールの割付図を参考に設置位置を決定してください。



重ね式折板取付金具（接地用）は、流れ方向のモジュール間で1箇所/枚以上の設置が必要。

⚠ 注意

- ・ 設置前に重ね式折板取付金具（接地用）が必要な位置に配置されていることをよく確認してください。
- ・ 桁行方向でのモジュール間の電氣的接続は、別途、アース線をご用意頂き接続してください。
- ・ 重ね式折板取付金具（接地用）の接地導通は、施工精度により異なるため、確実に導通が成されているか否かを保証するものではありません。安全のため、必ず導通確認を行いながら施工を進めてください。
- ・ 導通確認は、表面処理が施されていない金属素地部やモジュール枠固定ビス部で行ってください。

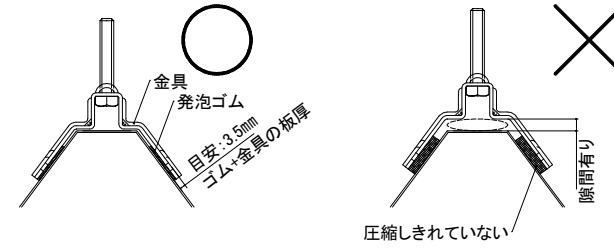
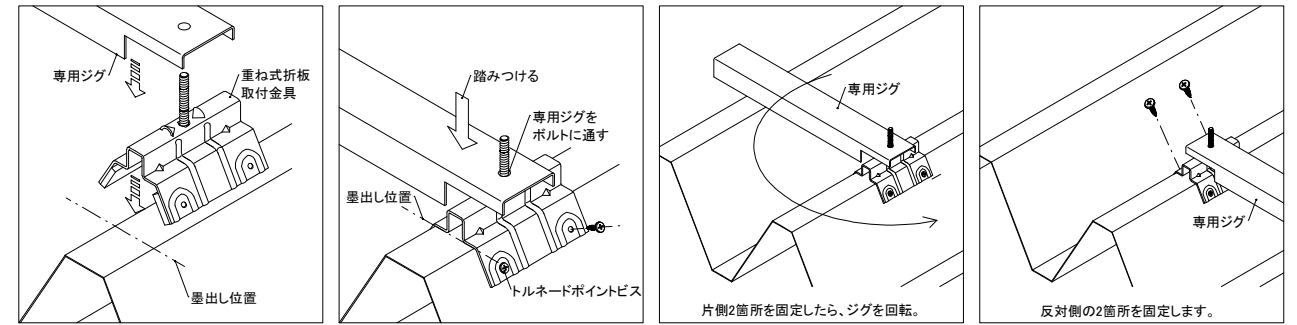
#### 2-1-2. 重ね式折板取付金具の設置

基本的には、重ね式折板の重ね部以外に取り付けてください。

⚠ 注意 右図の重ね部取付条件を満たさない場合  
取り付け不可。



重ね式折板取付金具を墨出し位置に合わせて置き、専用ジグを介して踏みつけながら取付金具の側面にある穴を使用しトルネードポイントビスにて計4箇所固定してください。



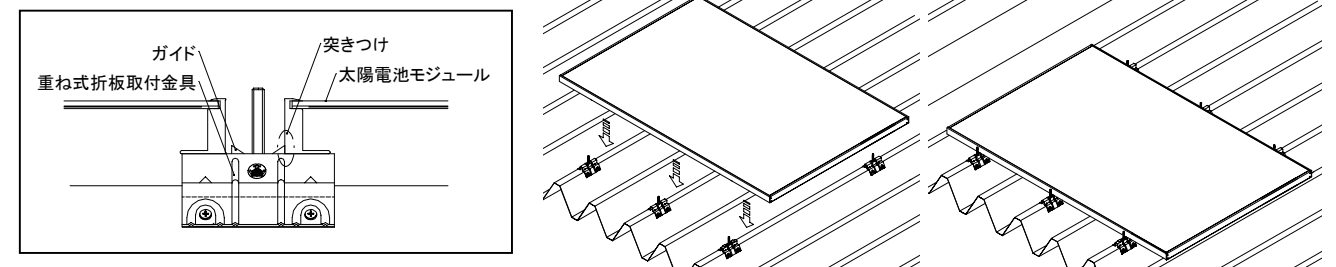
※ゴムを圧着しないと所定の水密を保てません。  
確実に圧着してください。

⚠ 注意

- ・ 全てのビス固定箇所（4箇所）を**確実に固定してください**。固定箇所不足の場合、取付金具がずれ、落下・飛散の原因となる恐れがあります。
- ・ 電動ドライバーを使うときは、**最終締め付けを寸動で行ってください**。（寸動とはインパクトドライバーを断続的に少しずつ回転させること。）
- ・ **ビスの先端が鉄板を貫通したら非常に軽く回ります**。押える力や回転をゆるめてゆっくりとねじ込んでください。**最終締め付けが強過ぎると頭飛びなどの原因になります**。
- ・ 重ね式折板屋根の状態により取り付けできない場合があります。
- ・ 取付金具の固定にビスを使用するため、取り付け後の位置調整が出来ませんので墨出しは慎重に行ってください。

### 2-2. モジュールの設置（仮置き）

重ね式折板取付金具のガイド間にモジュールを落とし込み仮置きします。設置に際しては、モジュールの水下側又は水上側一边を重ね式折板取付金具のガイドに突き付け、もう一边が重ね式折板取付金具のガイド内に入るように設置(仮置き)してください。

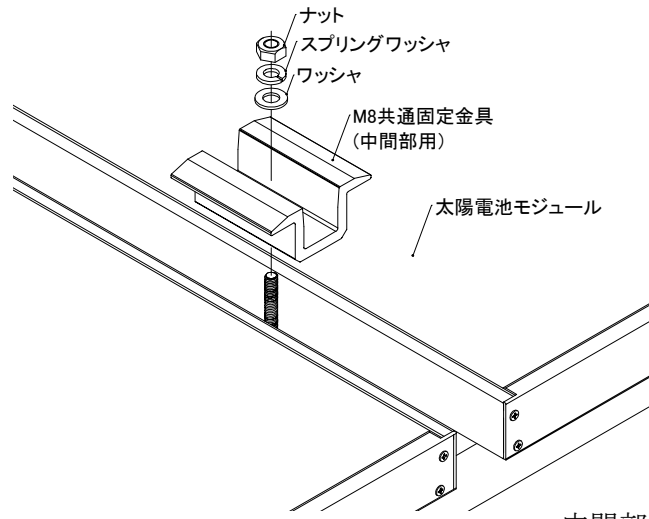
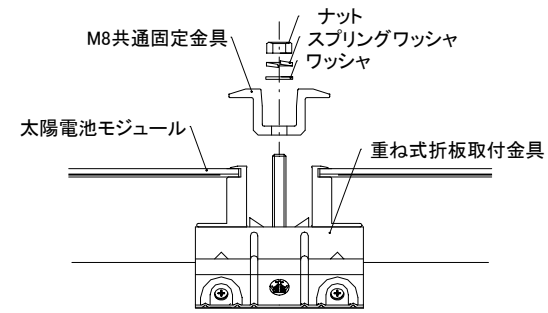


⚠ 注意

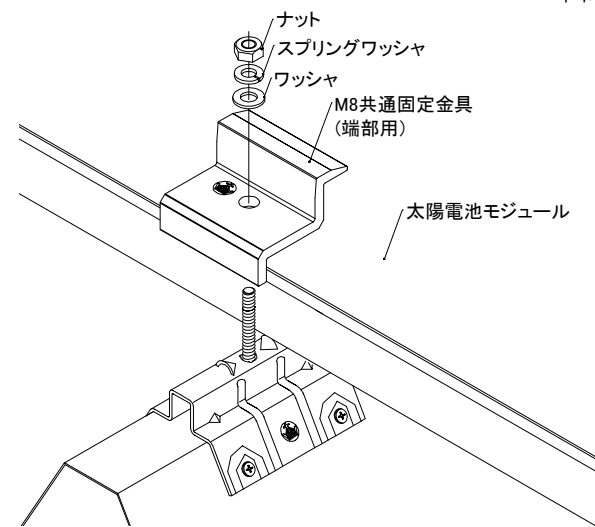
- ・ モジュールを設置する際に、重ね式折板取付金具のボルト等によりモジュール裏面を傷付けないようにしてください。
- ・ モジュールを設置する際に、配線の挟み込みには注意してください。

## 2-3. モジュールの固定

重ね式折板取付金具の上部から出ているボルトに M8 共通固定金具(中間部用、端部用)を取り付け、付属の六角ナット・ワッシャ・スプリングワッシャにて固定してください。



中間部の場合



端部(最前列・最後列)の場合

### 注意

- ・ M8 共通固定金具の締め付けトルクは、8 ~ 10(N・m)で締め付けてください。
- ・ モジュールと重ね式折板取付金具のガイドに 4mm を越える隙間がある場合は、モジュールを取り外し、重ね式折板取付金具の位置を調整してください。ダメ穴は確実に処置するようにしてください。

2015 年 12 月版 TRMPVK106

発行：元旦ビューティ工業㈱  
〒252-0804

神奈川県藤沢市湘南台 1-1-21

 **元旦ビューティ工業株式会社**

# 施工要領書

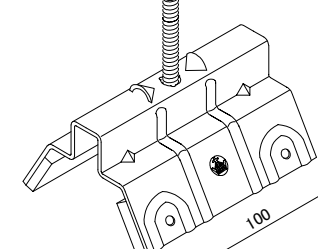
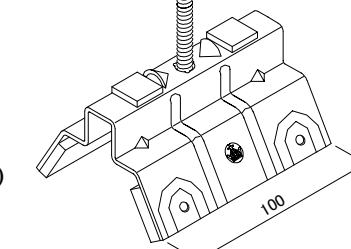
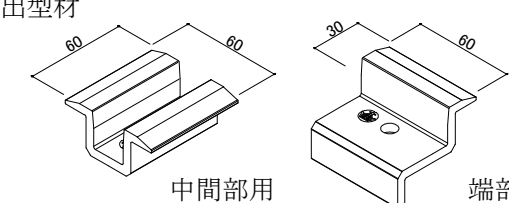
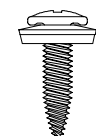
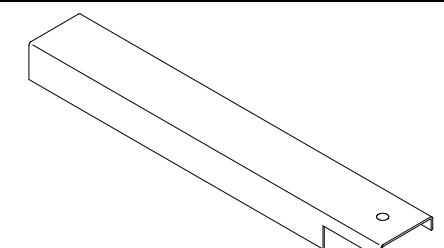
登録品目コード

(SC229, SC230, SC231, SC250, SC251, SC252,  
SC443, SC444, SC445, SC446, SC447, SC448)

## 元旦 PV 取付金具シリーズ (重ね式折板取付金具)

このたびは、重ね式折板取付金具をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
製品を正しく安全に施工していただくために、この施工要領書をよくお読みください。

### 1. 重ね式折板取付金具部材

<p>① 重ね式折板取付金具 (M8 ボルト L45 または 55) ステンレス t2.0 mm 山高 150 mm タイプ(A) 山高 173mm タイプ(B) 山高 88mm タイプ(C)</p> 	<p>② 重ね式折板取付金具 (接地用) ※オプション (M8 ボルト L45 または 55) ステンレス t2.0 mm 山高 150mm タイプ(A) 山高 173mm タイプ(B) 山高 88mm タイプ(C)</p> 
<p>③ M8 共通固定金具 (付属品:M8 ナット・ワッシャ・スプリングワッシャ) アルミ押出型材</p>  <p>中間部用      端部用</p>	<p>④ トルネードポイント AZ ワッシャー付 ステンレス φ4×19</p>  <p>付属品</p>
<p>⑤ 専用ジグ 亜鉛めっき鋼板 t1.6mm 重ね式折板取付金具の取り付けに使用します。 現場に応じて、必要数ご手配ください。</p> 	

※設置する重ね式折板屋根に合わせてお選び下さい。なお、設置前に設置する重ね式折板屋根の種類をよくご確認ください。

※イラストは重ね式折板屋根 150 mm タイプ用の取付金具になります。